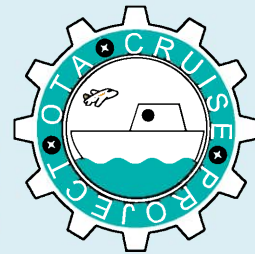


# 空港臨海部をめぐる旅 東京湾クルーズ(大田区舟運社会実験)の実施結果について

## 1. 目的

平成31年度以降の本格実施を目指し、平成29年度は、新たに整備した大森ふるさとの浜辺公園船着場を活用して、臨海部の大きな景観資源である空港島周辺を巡る舟運事業の可能性を検討する。  
さらに、臨海部の魅力発信とともに、船着場周辺の水辺空間と周辺地域の活性化を図る。



平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度以降
試行運航	検証運航	実証運航	本格実施

## 2. 実施概要 (平成29年8月、10月)

	開催日	乗船人数	舟運ルート	実施時間	対象年齢	参加費用
夏	8月19日(土) ☀️	54人	大森ふるさとの浜辺公園船着場を起終点として、羽田空港沖、天空橋付近を周遊	午前10時~12時(2時間) ※先着順、受付申込は9時開始	全て	大人：1,000円 小学生：500円 ※未就学児無料
	8月26日(土) ☀️	40人				
	8月27日(日) ☁️	40人				
秋	10月14日(土) ☁️	16人※1				
	10月21日(土) 🌧️	25人※1				

※1 昨年度雨天により中止した回の申込者(案内を送付)の参加を含む

### ■ 当日の運航ルート



### ■ 開催の様子



## 3. 地域・公園と連携した舟運

船着場周辺の活性化に向けて、次のような取り組みを実施。

- 大森ふるさとの浜辺公園内レストハウスの運営に携わる地元商店街と連携。ドリンクチケットを配布。
- 大森ふるさとの浜辺公園でのビーチバレーボール大会と舟運クルーズの同日開催。

#### 舟運クルーズチケット



#### ドリンクチケット

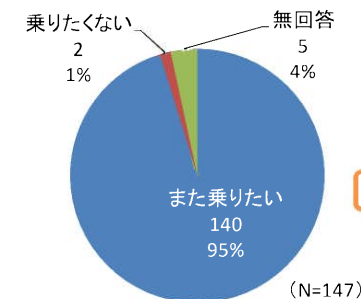
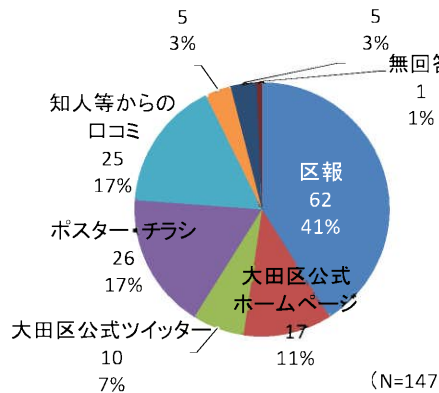


## 4. 参加者アンケート結果(関係者除く)

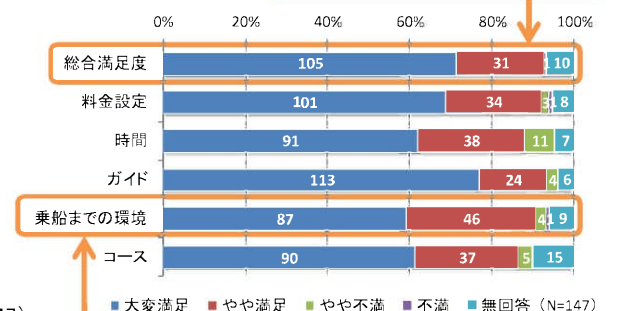
夏開催(3日間)：参加者数134名・有効回答数116票(有効回答率：86.6%)  
秋開催(2日間)：参加者数41名・有効回答数31票(有効回答率：75.6%)

### ■ 舟運を知った経緯(夏秋合算) ■ 今後の乗船意向(夏秋合算) ■ 満足度(夏秋合算)

大森ふるさとの浜辺公園で実施しているのを見かけたことがある 5  
その他 5



90%以上が満足と回答。



船着場の場所が分かりづらい。移動手段で工夫が出来ると良い。

### ■ 参加者の主なご意見

#### 【乗船中の感想】

- 普段、陸から見ている大田区と違う風景が見られて良かった。
- 飛行機の離発着が間近で見られて良かった。また、海面を間近に感じて、臨場感があった。
- 観光ガイドによる案内があり、空港臨海部の島の成り立ちや様子を知ることができた。
- 夏に乗船して楽しかったため、秋にも参加した。

#### 【その他提案など】

- 船着場周辺でイベントが開催されるなど、船着場がもっと楽しめる場所になると良い。
- 周遊コース沿いの企業など、サポート企業を発掘し、安定的な運航を検討してはどうか。

## 5. 来年度の実施方針(案)

- 航路の拡充(ふる浜~天空橋間に加え、品川区など近隣自治体への拡充検討)
- 民間事業者への移行を見据えた収益モデルの検証(乗船単価・運航ダイヤ・ルート等)
- 船着場へのアクセス性の向上(魅力的で分かりやすいアクセスルートの検討等)